



七尾中学校 学校だより

# 七尾の丘

校訓 「感 考 行」



マスコット“七王”(ななおう)

第4号

令和7年6月25日

廿日市市平良二丁目2-34

TEL:0829-32-8200

## 中体連春季大会～七尾中生徒、奮闘する!!～

6月14日・15日に行われた、大竹市・廿日市市中学校体育連盟第74回春季総合体育大会が開催されました。本大会が3年生にとっては最後の大会であり、全国までつながる大会でもあったので、最高の緊張感の中、それぞれの部活動が思い思いに全力を出し切ったようでした。

主な結果と、大会に参加した各部活動の部長からのコメントを紹介します。

### 春季大会の主な結果

#### ○ 団体の部

- ・剣道男子 1位 ・剣道女子 1位 ・柔道男子 1位 ・柔道女子 1位
- ・ソフトテニス部 3位 ・陸上部中学男子総合 3位 ・バレーボール部 3位
- ・剣道男子Bの部 C1位 ・剣道男子Bの部 B2位 ・剣道女子Bの部 B1位
- ・剣道女子Bの部 C2位 ・柔道男子B・Cの部 B1位 ・柔道男子B・Cの部 C2位

#### ○ 個人の部

- ・柔道部男子 50kg級1位 河本玲志 55kg級1位 大田虎太郎 55kg級2位 大股咲多郎  
55kg級3位 湊清惺 60kg1位 香川照 60kg3位 渡辺敢太  
66kg級1位 和田優翔 73kg級1位 堀亀蓮翔 73kg級2位 大田栄仁  
90kg級1位 小島大和 寝技軽量級3位 中島悠翔
- ・柔道部女子 40kg級1位 田中凜子 44kg級1位 徳永遥依来 57kg級1位 寺本倅  
寝技軽量級1位 藤島百花 オープン1位 田中凜子 オープン2位 徳永遥依来
- ・剣道部男子 2位 則川湊介 ・剣道部女子 3位 和田果歩
- ・陸上部男子 走り高跳1位 鈴木海斗 走り高跳2位 川路漣人 走り幅跳3位 渡邊裕也  
砲丸投げ2位 河本瑤介 砲丸投げ3位 中久保蓮斗 四種競技2位 鈴木海斗  
400m3位 中村太一 3年100m1位 松岡颯大  
1年1500m2位 小川祥真
- ・陸上部女子 1年100m3位 海田未来
- ・ソフトテニス 3位 田中文香 米田陽乃 ペア



## 【大会を終えた部長より】

- 部員全員が、今までの練習の成果をしっかりと発揮できていたと思います。県大会に出場できた 3 年部員も多く、後悔の残らない大会になったと思います。【男子陸上競技部】
- 最初で最後の 1、2、3 年全員での大会でメンバーが揃わなかったのはとても残念でした。でも、みんな練習の時から全力でついてきてくれたので嬉しかったです。そして大会でも全力を出し、最初の大会としては良い結果だったと思います。良い結果を残したら互いに褒め合っていたので高めあ合えるいい部活になると思っています。【女子陸上競技部】
- 私達が目標に掲げていた一つである「山陽女学園に勝つ」という目標は達成できなかったけど、仲間と協力して最後まで全力で戦うことができ、悔いの残らない最後の大会になりました。結果は第三位で、前回と変わらず悔しい思いもしましたが、大会の内容を見ると今までのどの試合より充実したもので笑顔で終わることができたので良かったです。【女子バレーボール部】
- 2 年前の先輩方からの連覇記録をつなぐことができ嬉しかったです。最後の年に最高の仲間と後輩に囲まれて試合ができて幸せでした。県大会は一本をつなぐ剣道を大事にし、賞状を獲得したいです。【男子剣道部】
- 三大会連続で一本差で優勝を逃していたので、今大会で団体優勝することができ県大会への出場権を手に入れることができとても嬉しいです。県大会に出た際には、今までやってきたことのすべてを出し切り悔いが残らないようにみんなで全力でやり切りたいと思います。【女子剣道部】
- 選手全員一生懸命プレーをしたが負けてしまい、悔しいです。しかし今までの練習でチームメイトとの絆を深めること、全員が同じ目標に向かって努力する。という大切なことを学ぶことができました。次の代も頑張る良い結果を残してほしいです。【軟式野球部】



○僕は中体連春季大会を終えて、悔いのないように活動することができたなと思いました。僕は生徒会執行部にも所属していて、部活動に出られないことが多かったです。けれど、自主練習をして、部活動に出る際には全力を出し切ることを目標にしていたので、結果は良くなかったのですが、最後の試合が終わったときには不思議と後悔はしていませんでした。僕は部活動を通して全力でやり切ることの大切さを学びました。【サッカー部】

- 今回の大会では、引退試合を迎えた 1 個上の先輩たちに敬意を持って全力で戦いました。結果は 4 点差で敗退と悔しい結果になりましたが、試合を通して、経験豊富な選手たちのプレーから多くのことを学びました。敗北は悔しいですが、この経験を糧に 10 月の大会で勝てるよう個人・チームで努力します。【男子バスケットボール部】
- 部長は大変でしたが、「チームのために」その一心で頑張ってくることができました。仲間と頑張ってきた日々は、忘れることのできない思い出となりました。同期や後輩に「あなたが部長で良かった」と言われた時、報われたような気持ちになりました。私は仲間に恵まれたなと今でも思います。完璧ではなかったけれど、「こんな部長についてきてくれてありがとう」とチームのみんなに伝えたいです。

【女子バスケットボール部】

○2年生のときに部長なり、みんなをちゃんとまとめられるかな、指示が出せるかな、などとたくさんの不安がありました。ですが副部長や部員の人たちのおかげで部活が楽しいと思えるようになりました。そして最後の中体連では個人戦では悔しい結果となってしまいましたが、団体戦では3位をとることができました。今まで悔しいことや苦しい練習があったけどソフトテニス部に入って良かったと心の底から思います。

【女子ソフトテニス部】



○みんな優勝という目標に向かって、一心不乱に一生懸命競技していて、カッコよかったです。自分もみんなと一緒に優勝する事ができて嬉しかったです。県大会でも、みんなと一緒に優勝できるように練習をがんばりたいです。【柔道部】



## ヒロシマ平和学習受入プログラム参加者決定!!

被爆80年を機に、被爆の実相を風化させず、児童生徒の平和への意識を高めていくため、被爆地広島で開催される「ヒロシマ平和学習受入プログラム」に、廿日市市立小中学校の児童生徒の代表を派遣するという、廿日市市の事業に参加する児童生徒が決定しました。

本校では全校生徒に書面により募集し、teturuで保護者の皆さんへも情報提供していましたが、1年升田治希くん、2年中岡孝太郎くん、3年原小鈴さん、山田杏湊さん、山戸心結さんの5名が参加することとなりました。

5名は、8月6日の平和記念式典に出席し、その後、「ひろしま子ども平和の集い」に参加します。きっと、貴重な経験となり、平和について深く考えて帰ってくるものと思います。

七尾中の全校生徒の皆さんとも、5人が経験し、感じ、考えたことを何らかのカタチで共有しようと考えています。

今年は被爆80年という大きな節目の年です。

みなさんと一緒に、平和についてしっかりと考えていければと思います。

